

5月例会は参加者14名で賑やかにつとめさせて頂きました。ありがとうございました。

◆女子青年担当……… (㊟ 鈴木直美委員)

6/5 18時30分 濱東分 紙刺繍作り

◆青年会・献血担当……… (㊟ 杉本真俊委員)

6月 献血呼びかけひのきしんは休会です

◆少年会……… (㊟ 小田木智嗣委員)

◆サマースクール静岡 隊員募集中 対象は静岡教区内に在住、あるいは教区内教会から推薦される健全な小学6年〜中学3年で、団体生活に支障のないもの。

◆前隊7/26〜7/31 後隊7/30〜8/4 参加費一人10,000円(兄弟割あり)

◆同時にカウンセラーも募集しております。大勢のひのきしんの手が必要です。ご参加お待ちしております。

◆広報庶務部……… (㊟ 鈴木豊司委員)

◆ふれあい折り込み7月は3組です。

◆時報手配り……… (㊟ 鈴木豊司委員)

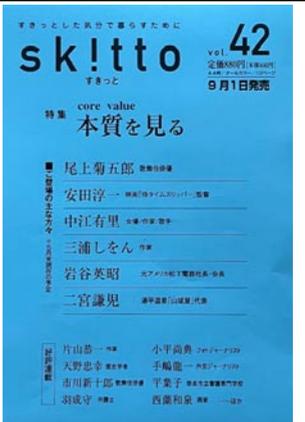
6月6・13・20 / 7月11・18・25が拠点教会到着日となります。

◆時報手配りのさい、手配り先が転居等で不在の場合は63円切手を貼り第三種郵便として郵送して下さい。その際は必ず担当まで連絡をお願いします。

◆学生担当……… (㊟ 森田直晃委員)

6/14 学生会新歓をおちばで行います。よろしくお願致します。

◆社友会……… (㊟ 杉本和弘委員)



skitto 42 本質を見る

尾上菊五郎 安田淳 中江有里 三浦しぜん 岩谷英昭 二宮謙児

7/2までに申込で770円(税込)各組ごとに担当まで申し込みください。

◆6月定例支部活動

◆合唱団アヴァンティ練習日

とき 6月4・18日

会場 鴨江アートセンター (206号)

◆あらみち会……… (㊟ 鈴木通信委員)

日時 27日(金) 9時15分〜12時

会場 濱都分教会

講話 金原泰彦先生

教祖のお心に触れるため、まずは共に歩かせていただきます。

◆定例委員会・例会

◆運営委員会……… 正岐道分

とき 7月2日(水) 9時30分

当番委員 吉岡弘和委員

◆青年会献血……… 休会

とき 6月 日() 10時

◆婦人会……… 本濱松分

とき 6月30日(月) 10時

◆各組活動

【1組】……… 組長 鈴木 豊司(濱東)

〈配本・集金〉 6月27日(金) 濱東

〈合同会議〉 7月5日(土) 15時 濱東

〈ひのきしん〉 7月6日(日) 5時30分 濱東

【2組】……… 組長 澤田 常和(愛孝心)

〈配本・集金〉 7月6日(日) 午前中

【3組】……… 組長 長田 虎夫(濱都)

〈配本・集金〉 6月27日(金) 濱都

〈ひのきしん〉 日時未定 曳馬

【4組】……… 組長 谷口 和幸(四日市浜)

〈合同会議〉 7月9日(水) 9時30分 四日市浜

【5組】……… 組長 森田 直晃(和加道)

〈組例会〉 6月30日(月) 9時30分 和加道

【6組】……… 組長 鈴木 顕正(東濱名)

〈配本・集金〉 7月5日(土) 東濱名

ふれあい 配布・集金

【7組】……… 組長 太田 貴之(濱名)

〈組例会〉 7月9日(水) 10時 篠原

ふれあい

2025年 6月号 No.490
よのもと会 西遠支部

このよふなもので月日しんげつうけとりたならみなたすけるぞ
第八号 55

ひのきしん部長 伊藤 公一
(遠州分教会)



今期から西遠支部ひのきしん部長を務めさせて頂いています。前任の木船先生には15年の長きにわたって部長をおつとめ頂き誠にありがとうございます。

4月29日の全教一斉ひのきしんデーには大勢ご参加頂きました。参加者数は、浜松市発達医療総合福祉センターはままつ友愛のさと(213名)7組稲荷山公園(55名)各自活動(30名)合計298名風揚げ会場3日間合計153名一手一つに勇んでつとめさせて頂きました。ありがとうございます。併せまして、活動場所には参加できなくても、天気のお願いをされたり、笑顔で過ごされたり、ひのきしんデーを

心に置いて過ごされた方々もありがたうございました。今年のひのきしんデー開催にあたり、4月上旬に友愛のさとの理事長さんと、施設長さんに面会させて頂き、ひのきしん現場の作業確認をさせて頂いた時の事です。お二人とも「この4月から新しく就任したばかりで、実は我々もまだ落着けていないんです」とのこと、私も「今年からひのきしん部を引き継いだばかりです。お互い不安ですね」と笑い合いましたが、「とにかく施設が広くて職員の手では管理が行き届かないので、こうした天理教さんのひのきしんは本当に助かります」とのことでした。毎年丁寧に積み上げてきた

実績による信用で、安心して頼られていたことを感じました。確かに私もこの季節は、教会の草取りに追われる日々で大変です。一人の草取りの範囲はたかが知れてますが、大勢の手と手を合わせれば大きな事ができます。少年会の子供達も一生懸命にお手伝いしてくれました。大きな施設も大変綺麗になり、大きななをいかけになっています。又、浜松まつり風揚げ場ゴミ拾ひひのきしんでは、今年から露天商の出店が一切無くなり、浜松市内や浜松周辺で屋外での飲食営業資格のあるお店だけが出店するという、初めての試みであったそうです。浜松・浜名湖ツーリズムビューロ局長の金子さんも「今年はこのような状況になるのか分かりませんが、今まで通り、3日間お願致します」とこちらも絶大に信頼を寄せて下さっています。「風揚げ場のマナーも良くなり

落ちていくゴミも少なくなりましたが、風の強い日には、尻尾の縄が切れてあちこちに落ちていたので、拾って頂きたい」との事です。

「かしまのかりもの」のこの身体を使わせて頂けることは有難いこと、という思いは皆様も同じことだと思います。私は、教祖140年祭の年祭活動が始まってから、報恩感謝の思いで、夫婦揃って週に一度、教会周辺地域のゴミ拾ひひのきしんをさせて頂いています。たまに「あー!時間無いわー!とか天気がー!と逡巡する時もありますが、そのような時でも、ひのきしんやにをいかけを実働させて頂くと、不思議と清々しい晴天の心と喜びが湧いてきます。皆さんもそう感じた事はありますか。親神様が真実の心をお受け取り下さり、きつと心のほこりが払われているからだと思えます。

今後ひのきしんに勇んでつとめさせて頂きましょう。

やむを得ずつらいことは、わしも、これからのひのきしん

このことは早速、遺伝子工学、バイオテクノロジーとして利用されていますね。大腸菌に、人間のインシュリンの遺伝子を組み込んで、インシュリンを作るという方法です。こんなことが出来るのも、地球上の生物が皆、同じ言葉、A G T C語で自分の設計をしているからなのです。

「僕は金魚ですよ」「私はスズメですよ」「君は人参かい？」「彼はほうれん草だ」と皆、同じ言葉で話し合っているのです。これは、原始生物学の素晴らしい成果です。

最後は組み立ての工程です。いよいよ、生物を作らねばなりません。生命活動に関する、エネルギー代謝です。これが、全生物に基本的に共通しているのです。

含水炭素、ブドウ糖をガソリンのように燃やして運動していることは、あなたもご存知でしょう。支出代謝も、基本的に総ての生物に共通しているのです。建築の組み立て技術が同じだ、ということなのです。

これをまとめてみますと、生物を作るのに、建築材料は同じであり、設計図は同じ書き方が

してあり、さらに、書き込んである字が皆同じ、たった4文字を使っています。そして、組み立ての工程が全く同じなのです。

このような、生命に関する、基本的な共通点を発見した生命科学。近代分子生物学は、生命の起源に関して、次のような素晴らしい結論を打ち立てました。

地球上のありとあらゆる生物は、同一起源を有する。

すなわち、起源的には、藻と一種類の細胞に由来した、同一家族に属している。なんと素晴らしいロマンでしょう。お魚だって、小さなメダカからクジラまでいます。獣だって、ネコやネズミから、ゾウまでいます。鳥も多種多様です。虫もいろいろいます。野菜だって、いっぱいありますね。花も木も、とても覚えられないほど、いっぱいあります。だが、それが皆、同じ家族だということです。人間だけが兄弟だ、なんてケチなことを言っているのではありません。ありとあらゆる、生きとし生ける一切のものが、同一家族なのです。思わず、「万歳」って叫びたくなりませんか。

庭の花を、じつと見つめて下さい。犬が鳥が、そして植物が語りかけてくる言葉が、聞こえそうです。私たちが、この素晴らしい命の真実に目覚めた時、原子力兵器の恐怖なんか吹き飛んで、本当の平和がやってくるのではないのでしょうか。命とは、こんなにもロマンの香り豊かなものなのです。素晴らしいロマンですね。

自然とは、このようにロマンチックなのです。そして邪心のない、純粹な科学も、とてもロマンチックなのです。人間だけが威張って、他の生物に君臨する、というようなことは決してありません。自然の真実の前には、とても謙虚であり、支配者というような傲慢な姿は、決して出てこないのです。それなのに、原子力兵器などを作って、地球上の生物を全滅さすような、愚かなことを、どうしてするのでしょうか。とても悲しいことです。それは、科学者をはじめとして、私ども人間が、修行することを忘れたからです。それについては、またいつか、改めてご相談したいと思います。

【続く】

山本利雄先生 〈ラジオ講話〉

「いのち」 - 10 細胞は語っている - その1

支部だより

立教 188年 R7.6 NO.596

表統領挨拶

4月29日の全教一斉ひのきしんデーには、石川教区能登支部で参加させていただきました。去年のひのきしんデーは被災したばかりの時期でしたので、実施は不可能でした。今年度は2カ所の会場を設けて、教会長やようぼくが集まってひのきしんデーを行い、昨年出来なかったことが出来るようになった喜びを語り合っていました。

9月には全教一斉にいがけデーがあります。ようぼく一斉活動日は年に2回、その間の全教一斉ひのきしんデーと全教一斉にいがけデーとリンクして、一人でも多くの方に年祭活動に参加してもらえよう開催されます。にをいがけやひのきしんは、年に1回したら良いということではなく、普段からにをいがけやひのきしんができるように、全教一斉として年に1回の行事としてつとめることが目的です。その意味からすると、三年千日は普段のにをいがけやひのきしんをいつも以上につとめさせてもらう旬であります。全教一斉にをいがけデーには、たとえ例年通りの形であっても、一人でも多くの方に参加してもらえようお声がけしていただき、お道の知らない人に数多く布教するよりも、参加してくれる人を増やすことが第一です。一人で

も多くの方がにをいがけデーに心を向けてもらえるよう、お声掛けをいただけたらありがたいと思います。年祭活動も残り少なくなるので、出来ることやすぐに手をつけられることを進めていただきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

◆本部・教区事項

- ・ひのきしんスクール 講座「事情だすけ」立教188年6月26日(木) 27日(金)
- 会場：おやさとやかた南右第2棟3階
- 事情のもつれは、家族をはじめ多くの人を巻き込みます。複雑に変わりゆく時代の中、多様化していく事情だすけは、ますます対応が困難になり、おたすけ人は、具体的な手立てが分からず悩むことも少なくありません。この講座では、事情のおたすけに役立つ知識や工夫を学び、信仰者として当事者や家族のたすかりについて共に考えます。

◆支部事項

- ◆布教部…………… (◎長田虎夫委員)
- 「今月もここにこいそいそ 旬の種蒔きに勇ませていただきましょう！」
- ・陽気ぐらし講座 開催
- 6/14 中富 分教会 13時30分
- 6/15 東濱名分教会 10時
- 講師 濱 善剛先生
- ◆教務部…………… (◎吉岡弘和委員)
- 県庁提出書類は最終6月20日までに持ってきて

てください。税務署へ提出する納期特例の納付書は各自で納めて下さい。宜しくお願いいたします。

- ◆ひのきしん部…………… (◎伊藤公一委員)
- ・全教一斉ひのきしんデー、凧揚げ会場ひのきしんご協力ありがとうございました。
- ・参加人数は表紙をお読みください。

- ◆災害救隊…………… (◎水野慎治委員)
- 教区訓練 6月28日(土) 29日(日)
- エコパにて開催します。大勢の隊員の参加をお願いします。
- ・今年もボランティア保険加入しました。
- ・団体名「天理教災害救援ひのきしん隊西遠支部」とご記入ください。

- ・新しいヘルメットの支給がありました。各自で名前・血液型の記名をお願いします。古いヘルメットは各自で処分をお願いします。その際出所がわからないようにして処分をお願いいたします
- ◆婦人会…………… (◎鈴木千賀委員)
- 6/30 10時 婦人会例会 本濱松分教会 内容 ねりあい
- 送迎 浜松駅北口送迎レーン9時20分
- 出発 バス ⑮ポール気賀・三ヶ日行き 姫街道車庫下車 徒歩5分
- ・ハーブの会…………… (◎伊藤善美委員)
- 6/21 10時 11時30分 紀ノ浜分茶話会をさせて頂きます。ご参加お待ちしております。